

2. 市民共生について

(1) 人権が尊重されるまちになっているか

問15 あなたは、甲賀市が「人権が尊重されるまちになっている」と感じますか。
(○は1つだけ)

※『感じる』:「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」の合計
 ※『感じない』:「どちらかといえばそう感じない」と「感じない」の合計

○人権が尊重されるまちになっているかは、「どちらともいえない」が36.3%で最も多く、前回(32.0%)よりも高くなっている。「どちらかといえばそう感じる」(25.3%)と「そう感じる」(5.7%)と合わせると、『感じる』が31.0%で、前回(33.6%)より低くなっている。

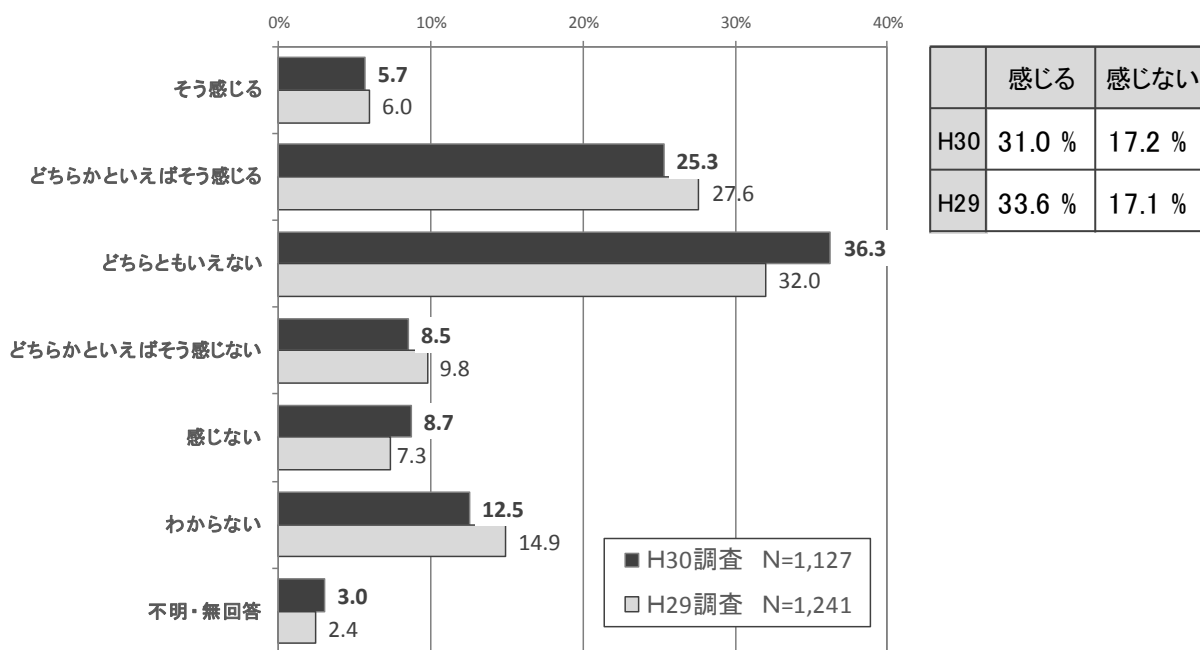


図1 人権が尊重されるまちになっているか

○性別に『感じる』の割合をみると、女性(28.6%)よりも男性(34.1%)の方が5.5ポイント高くなっている。

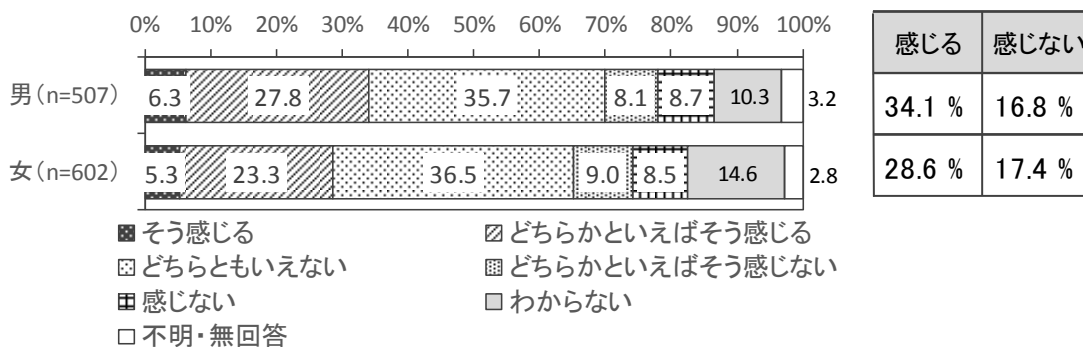


図2 人権が尊重されるまちになっているか《性別》

○年代別に『感じる』の割合をみると、70歳代以上が37.3%で最も高く、以下、20歳代が32.6%、60歳代が32.3%と続いている。一方、最も低いのは30歳代で、『感じない』(30.7%)の割合が『感じる』(26.3%)の割合を上回っている。

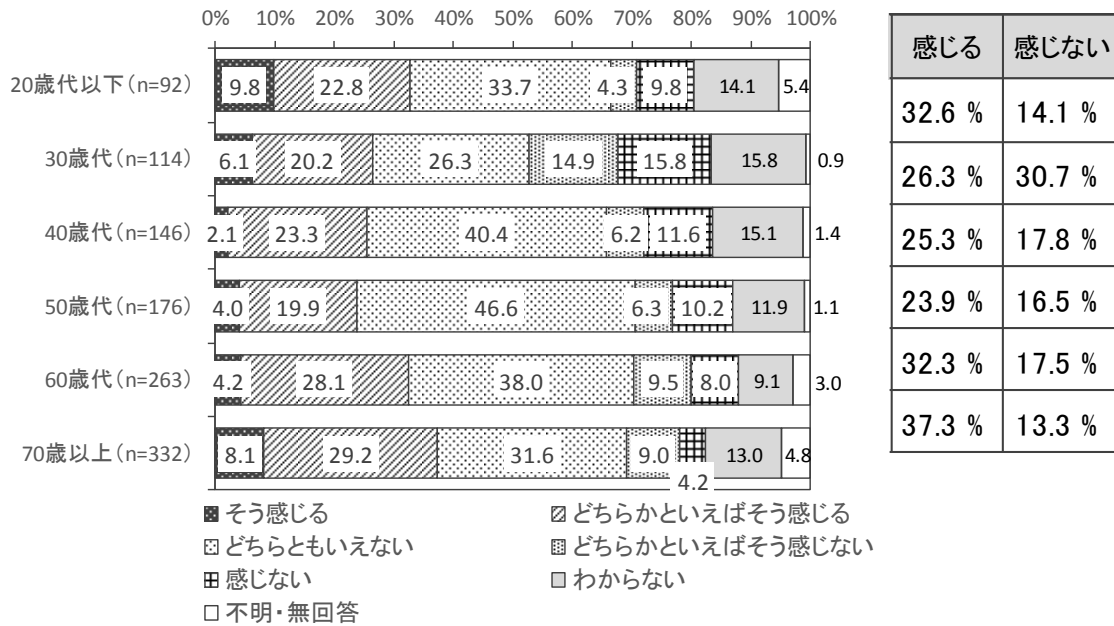


図 3 人権が尊重されるまちになっているか《年代別》

○居住地域別に『感じる』の割合をみると、土山地域が36.9%で最も高く、以下、信楽地域が31.9%、甲賀地域が31.2%と続いているが、地域で大きな差はみられない。

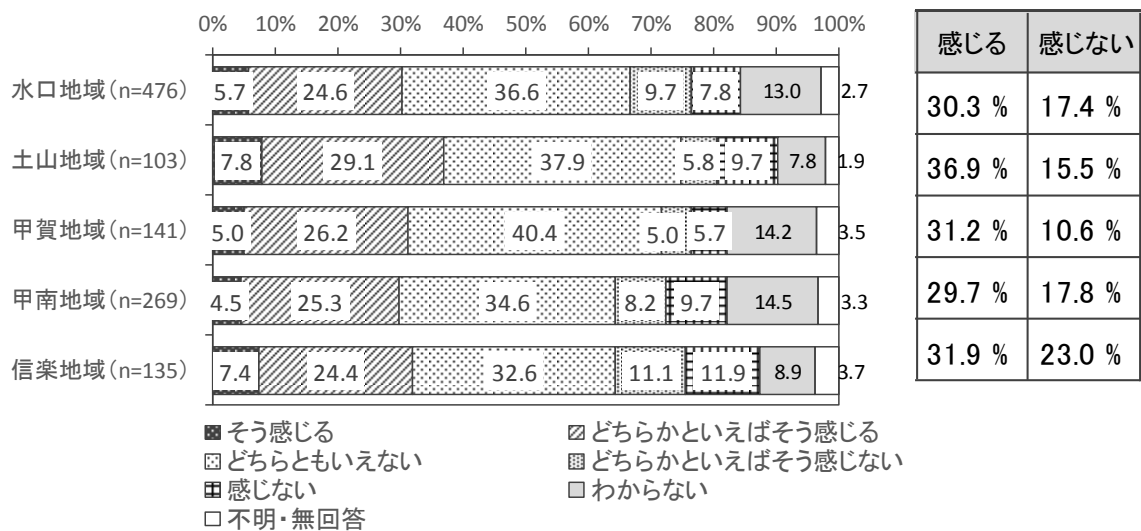


図 4 人権が尊重されるまちになっているか《居住地域別》

(2) 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識

問16 あなたは、「男は仕事」「女は家事・育児・介護」という役割分担意識についてどう思いますか。(〇は1つだけ)

※『思う』:「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計
 ※『思わない』:「どちらかといえばそう思わない」と「思わない」の合計

○男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識は、「思わない」が35.2%で最も多く、「どちらかといえばそう思わない」(16.8%)と合わせると、『思わない』が52.0%で、前回(48.0%)よりも高くなっている。

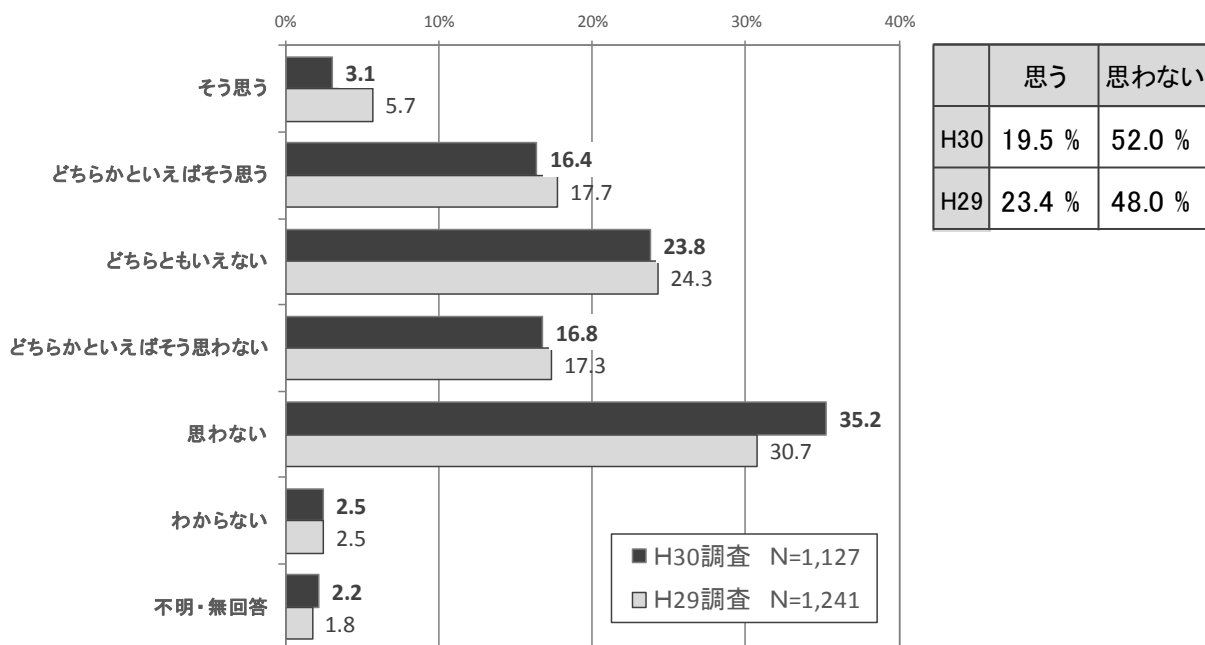


図5 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識

○性別にみると、男女ともに『思わない』の割合が『思う』の割合を上回っている。『思わない』の割合をみると、男性(48.9%)よりも女性(54.7%)の方が5.8ポイント高くなっている。

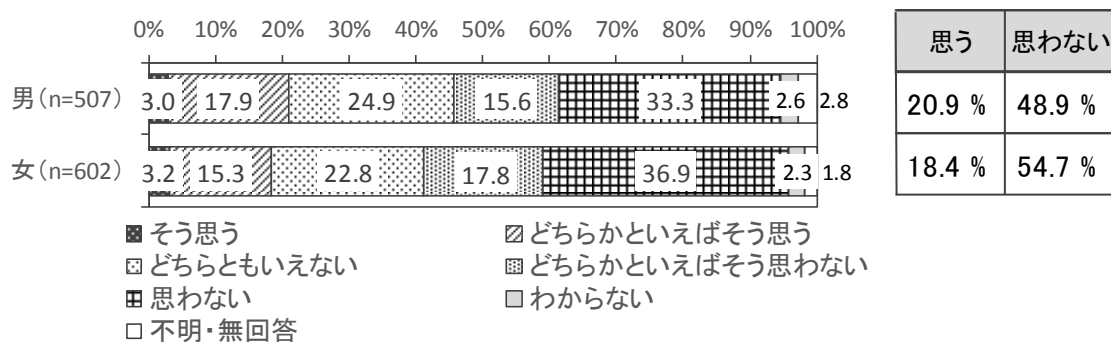


図6 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識《性別》

○年代別にみると、すべての年代で『思わない』の割合が『思う』の割合を上回っている。『思わない』の割合は、30歳代が65.8%で最も高く、以下、20歳代以下が58.7%、50歳代が58.2%と続いている。一方、最も低いのは70歳代以上（35.5%）で、『思う』（30.4%）の割合とあまり差がない。

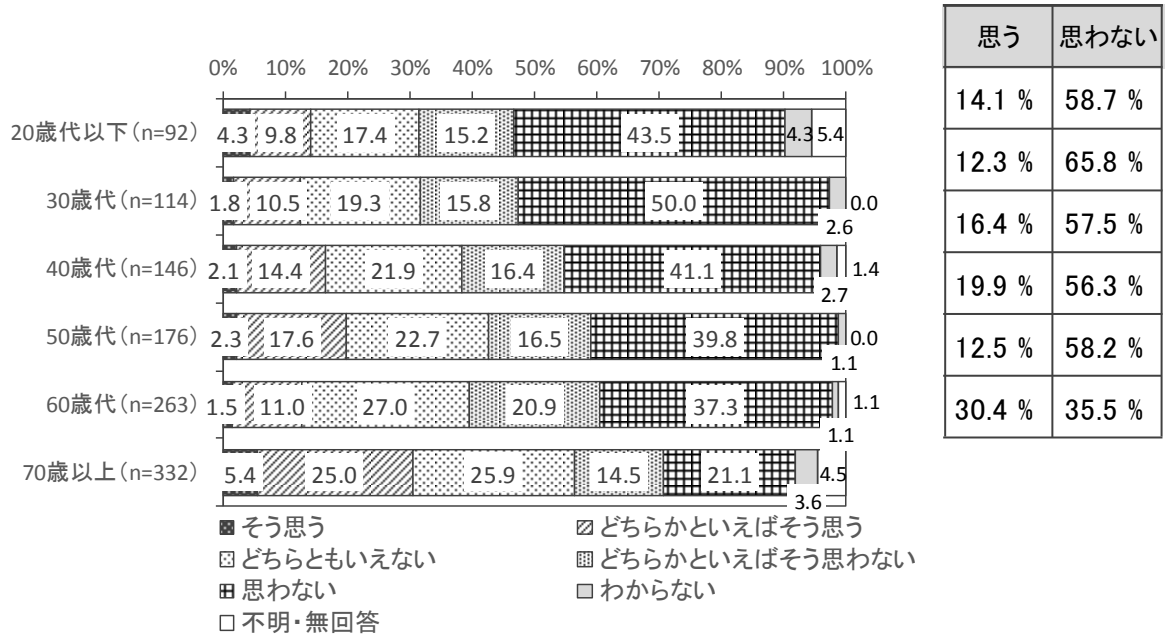


図 7 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識《年代別》

○居住地域別にみると、すべての地域で『思わない』の割合が『思う』の割合を上回っている。『思わない』の割合は、信楽地域が54.1%で最も高く、以下、甲南地域が53.5%、水口地域が52.9%と続いているが、甲賀地域では44.7%とやや低くなっている。

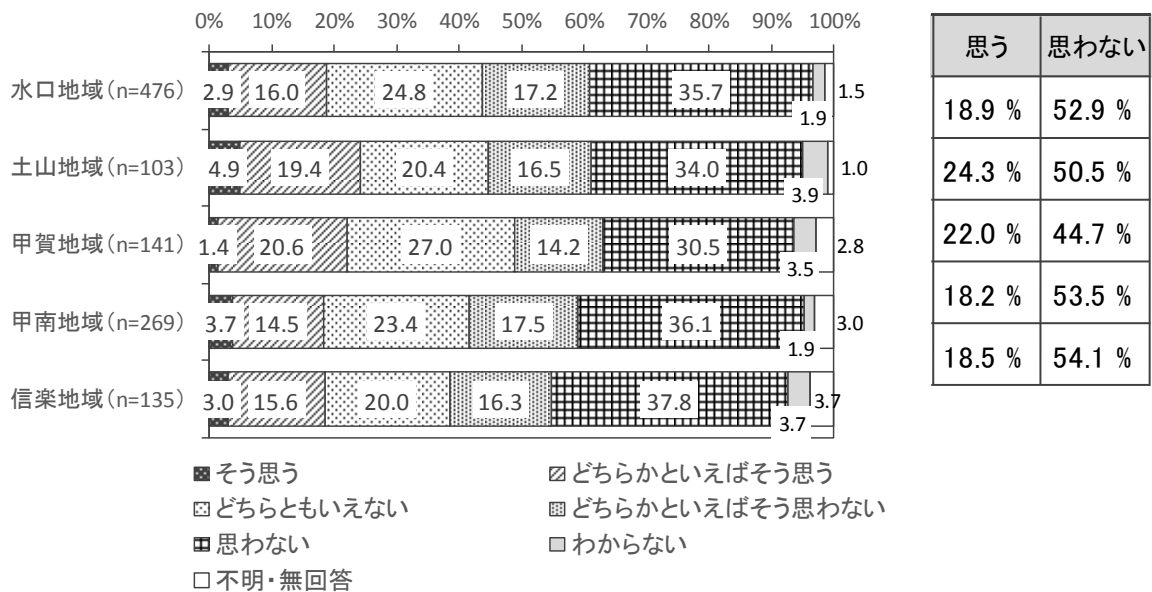


図 8 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識《居住地域別》

○世帯構成別にみると、すべての世帯構成で『思わない』の割合が『思う』の割合を上回っている。『思わない』の割合が最も高いのは、その他で66.7%、以下、二世帯世帯が54.9%、夫婦のみが50.8%と続いており、その割合が最も低い単身は41.3%となっている。また、同居の子・孫の状況別に『思わない』の割合をみると、2歳以下が66.1%で最も高くなっており、高校生（38.8%）とは27.3ポイントの差がみられる。

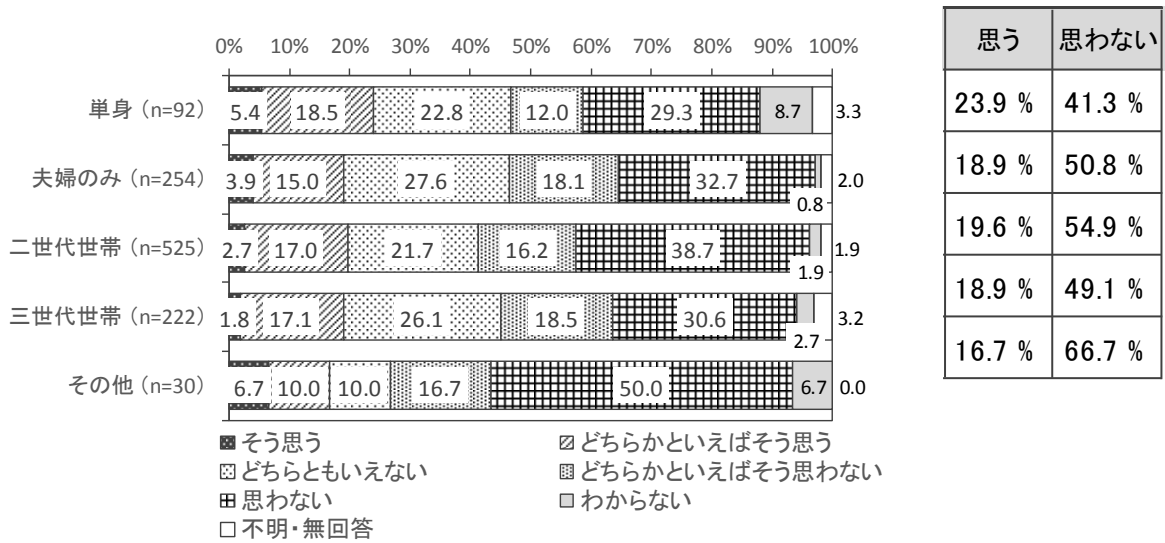


図 9 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識《世帯構成別》

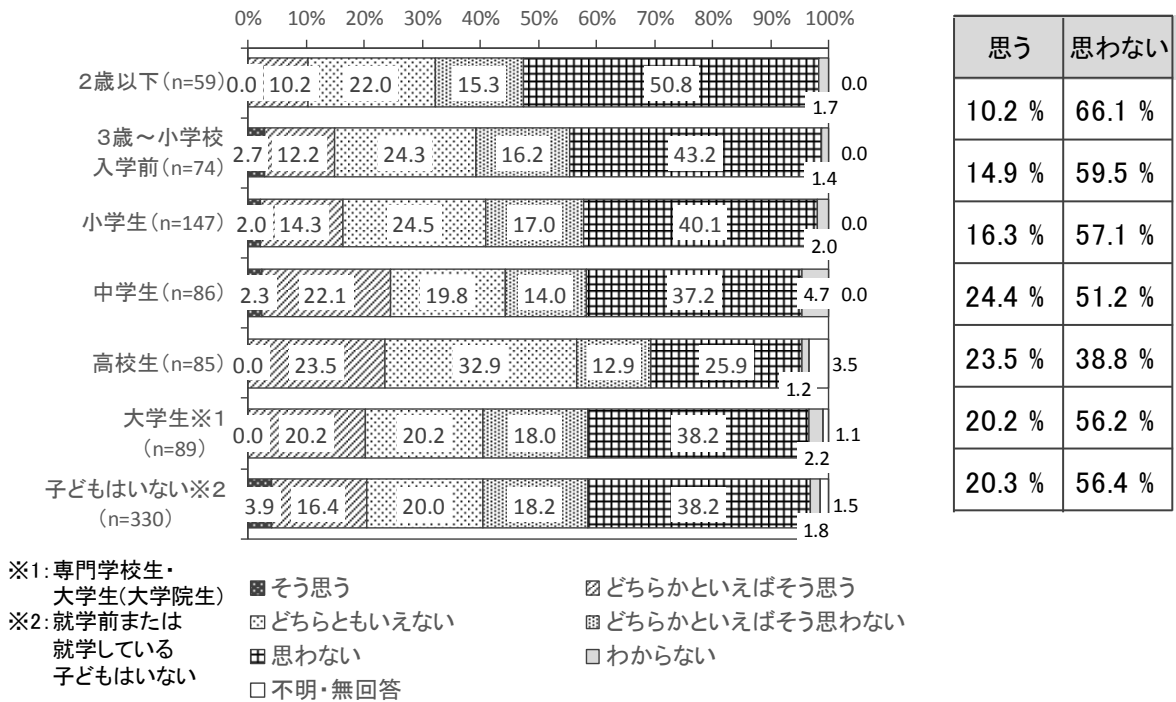


図 10 男は「仕事」、女は「家事・育児・介護」という役割分担意識《同居の子・孫の状況別》